

## 第15回がん体験共有会開催のご案内

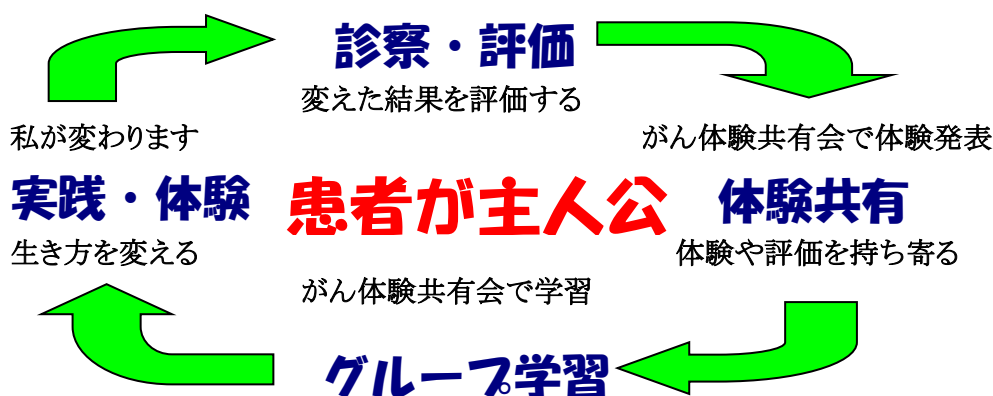
がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験や、お互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。

その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

### 患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

医療機関による検査・サポート



開催日時 : 毎月第2金曜日13:30～16:30

内容 : 体験報告又は講師講演1.5H,グループ討議・自己紹介1.5H

開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内

参加料 : 500円・定員 50名(事前申込厳守)

申し込み先: 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)

参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

### ※第15回例会のご案内

① 日時:2月8日(金)13:30～16:30、会場・参加料などはは上記のとおりです

② 体験発表:13:30～15:30 体験発表者 山口勝己

テーマ:「断食はなぜがん治療に効果があるのか」

胃がんを告知されて3年余、がんを切除せずに5回の断食を中心に少食、玄米、菜食の食養生で対処しながら、胃カメラやCT検査、オーリングテスト検査などの経過観察をこまめにしてきました。

結果はがん大きさはほとんど変わらず、昨年末の検査ではクラスVがクラスIVに改善しており、断食の効果が大きいと思っています。

私の断食療法は5回とも入院して行う西式断食療法で、断食の他に温冷浴、裸療法その他、西式6大法則などがあり、それらの療法が絶妙に相俟って効果をあげていると思います。

なぜ断食やそれらの療法が、がん克服に効果があるのか、パワーポイントや実演を織り混ぜながらわかりやすく発表したいと思っています。

③ 自己紹介と質疑応答;15:30～